

2022.2.10 (木)
第25回例会
(通算3652回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。』

第85代会長 杉村 莊平
副会長 浅川 正紳
幹事 市橋 多佳丞
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2021-2022年度
国際ロータリーテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度
RI会長 シェカール・メータ
第2500地区ガバナー
漆崎 隆 (釧路ベイ RC)

| | |
|----------|--------------------------------|
| 月間テーマ | 平和と紛争予防／紛争解決月間 |
| 本日のプログラム | 「年男大いに語る Part II」(担当：プログラム委員会) |
| 次週例会 | 「私のこわいもの 1!2!3!」(担当：プログラム委員会) |

- ロータリーソング：四つのテスト
- ソングリーダー：織田 亨君
- 会員数 103名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間 杉村 莊平会長



皆さん、こんにちは。決まり文句ですが本日も勇気あるご出席をいただきまして、ありがとうございます。非常にアットホームな空気が漂っておりまして、これはこれでいいなと思って食事をさせてもらいました。ありがとうございます。

北京オリンピックも始まりまして、連日、日本選手団の活躍が報道されています。スキージャンプの「小林選手が2月6日の日曜日に金メダルを取った」ということで。これ実は、同じ日と曜日に、前回の札幌オリンピックの時に「笠谷・青地・今野の日の丸飛行隊が金メダルを取った日と全く同じ曜日と日時だった」と大きく報道されていまして、不思議な縁だなと見て思いました。

僕はそこで違うところにビックリしました。当たり前の話なのですが、前回の札幌オリンピックが50年前、半世紀前なのです。それに僕はビックリしまして、そうか、あれから50年か。「光陰矢の如し」と軽くショックを受けた自分がおりまして、そっちの方が報道でビックリしました。

そんなことで北京オリンピックも始まっていて、報道

でこれから楽しみな競技もいっぱいありますが、たぶん今日ニコニコも出るかなと思います。われわれロータリアンに一番近いところで、一番近いオリンピックということでは、三ツ輪運輸さんにお勤めの女子アイスホッケーの浮田選手ですね。本当に連戦で活躍されておりますが、われわれに一番近いオリンピックとして、これからの活躍を注目していきたいと思っております。ぜひ、皆さんも注目して見てください。

2月の半ばを過ぎてきてまして、ニコニコの累計金額が少し気になってきたところでございますので、今日はニコニコのお話をさせてもらう会長挨拶をと思いま

す。このニコニコですが、6月のアッセンブリーの時に皆さんにお伝えさせていただきましたが、今年からニコニコの予算への繰り入れ方を変更させていただいております。これまで事情はいろいろあったのだと思いますが、このニコニコの予算は、これまで集まるかどうかかわらなかつた金額、集まらないかもしれない金額を、その年の予算に無理やり入れて処理していました。ここ数年来、やり方には無理があるのではないだろうか、変更した方がいいのでは、という議論がありましたからコロナで多少予算に余裕があるうちに、変更すべきということになりまして、僕の年度から変更させていただいております。

僕の年度は、前の前の天方会長年度のニコニコの実額を予算に繰り入れさせていただいております。僕の年

度が無事に終われば、僕の年度で集まったニコニコの実額は、決算が終わったあとで次々年度、後藤ノミニ年度の予算に繰り入れるやり方に変更させていただいております。皆さんにご了解いただきながら、改めて3月・4月はいやらしいようですが、入学・卒業・就職とお祝い事が多い時期になってくると思います。ぜひ、次々年度に向けて奉仕活動への貴重な財源だということと、また、皆さんのクラブへのご報告を兼ねて、改めてニコニコの意識を高めていただいて、この時期にニコニコを少しでも多くお願いできればとお願い申し上げます。

少し時間もありますので付録で、ニコニコの歴史を調べましたのでご紹介して終わりにしたいと思います。ニコニコ、いつから始まったかという、「昭和10年に東京ロータリークラブで始まった」と僕の調査ではなっておりました。どういうことかという、東京ロータリーでは、関東大震災があって、その当時に東京の遊園地・多摩川園ができたばかりで、震災の被災孤児たちをそこに招待をしたいというクラブの企画が持ち上がって、その資金をどうするという話になったようです。その時に東京クラブの関さんという方が、例会場で段ボール箱を持って、「今日はあなたの誕生日ですね」、「今月はお嬢さん結婚されましたね」なんて言いながら、当時の月給の10倍ぐらいのお金を皆さんから集めて、その多摩川園に無事招待をしたというのが事の始まりのようです。

関さんを含めて東京ロータリーはこれを恒例化して毎回の例会で集めていたので、段ボール箱が汚れてきたものですから、当時の三越で恵比須様の顔を彫った綺麗なニコニコの箱を作ったことがニコニコボックスの始まりだと聞いています。

そうは言っても当時の大学の給料の10倍、200万円ぐらいがすぐに集まったということですので、東京クラブはさすがだなと感心して記事を見ていました。ニコニコ、こういう形でやっていきますが、改めてニコニコは集めるばかりではなくて、わがクラブとしても貴重な財源、皆さんからの善意のお金ですので、このニコニコのお金で予算確定できますから、次々年度どうやって使うか、何を有効的に使っていくかの議論をもう少し大きくして行こうと思いつきながら、しっかり引継ぎたいと思っております。

今日は工藤委員長にご苦勞をおかけする例会になりますが、工藤委員長にはまた小ネタを用意しているだろうと期待しながら例会お願いしたいと思います。

本日もよろしくお願ひいたします。

幹事報告 市橋夢佳丞幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告をさせていただきます。各クラブの今週の例会につきましてはお手元にお配りした例会案内でご確認をお願いいたします。本日、

ご来場の皆さまにロータリー財団の寄付控除の領収書をお配りさせていただきます。まだ受け取られていない方は私、もしくは副幹事にお申し付けください。よろしくお願いいたします。本日、「2021-2022年度、今年度のガバナーノミニージェグネートが決まりました。帯広西ロータリークラブの小谷典之（おたにのりゆき）さんがガバナーノミニージェグネートになられた」というご案内が来ました。後ほど、ホワイトボードに掲示させていただきますのでご覧になっていただければと思います。

続きまして、ヒューストン世界大会についてクラブ事務局に旅行パックのご案内が来ております。ぜひ、ご興味のある方は、私までご一報いただければ資料お届けさせていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

また、先日ご案内した、4月3日に予定の第7分区のIMですが、こちらは「正式に中止」というご案内が南クラブより届きましたのでご報告させていただきます。中止のご案内につきましてはホワイトボードに記載させていただきますので後ほど、ご確認をお願いいたします。以上でございます。



■本日のプログラム■ 「年男大いに語る Part II」

プログラム委員会 工藤 彦夫委員長

こんにちは。先週、「年男大いに語る Part I」で、幼稚園でいったら年長さんの石田さん、吉田さん、年中組の篠原さん、年少組の二宮さんに大変貴重なお話をいただいたと思



す。先週ははじめに寅年ということで『タイガーマスク』をかけましたので、今週も期待を持って、ちょっと1曲聞いていただきたいと思

（『タイガー & ドラゴン』を聴く）

はい、クレイジーケンバンドのタイガー&ドラゴン、5分だけでいいという話です。なかなかいい歌ですね。今週は、年中の木下君と中島君です。同い年の37年、時間たっぷりあります。ゆっくり話してもらいたいと

思います。
まずは最初に木下君、よろしくお願いします。

昭和 37 年生まれ 木下 正明君

皆さん、こんにちは。還暦を迎えました木下でございます。基本的には旧暦のお正月の2月1日を超えたら還暦ということ



で、多分お母さんのお腹の中にある十月十日も含めての話じゃないかなと思います。一応、還暦ということでネクタイを赤にして、裏地も赤で、今日はこういう形で、カメラ良いですか、ありがとうございます。すみません、小ネタの小ネタでございました。

私は一応、仕事は神主をしております。去年の3月18日の例会の時にも「ひがし北海道」のこと、どうやったら釧路が発展できるか僕なりの考え方を話させていただきました。その中で、年が明け3月になっていたのですが「今年の運勢は」ということで話させていただきました。

今年の旧暦のお正月は2月1日ですので、まだ年明けの10日ですから、今日は旧暦の1月10日なので年が始まったばかり、運勢が始まったばかりですので、今年はどんな年になるのかをお話させていただきたいと思います。皆さん、最近だとSNSとかで「寅年の時は金運がいい」とか、お話を伺っています。

当社では毎年特別な方法で占いをさせていただいています。暦のデータを当然取り入れるのですが、最後にこちらでちょっとした占いをし、その中身を足したのが今年の運勢ということでお参りに伺うお宅に紹介させていただいたりしています。当社では、だいたい年間で6千軒のお宅にお伺いを述べてしますが、そこに伺った時に「今年はこんな運勢ですよ、こういうふうにご利益があって、良い1年になるのではないですか」とお話をさせていただきます。一昨年の占いは「悪いものが全部表に出る」という年回りでした。武漢ウイルスの関係もあって中国がいろいろと他の国に横やりを入れ、無鉄砲というところが公になってしまった年回りではないかなと思います。去年は「新しいことにチャレンジすると確実に芽が出る」年回りでした。コロナで大変な中だったのですが空いた時間、飲み会がだいぶ減りましたし、宴会や総会などで時間が減った関係で、皆さん時間がすごくてきたと思います。

その中で新商品を開発して、いろんなチャレンジをした方は、非常に良い芽が出ているのかなと思います。佐藤君のところの「ひがし北海道ブランド化協議会認定・おみやげラーメン」は「まっまっ売れている」と

いうことで、すみません、無理やり作っていただいて恐縮でございます。皆さんそれぞれ去年はいろんなチャレンジをして、芽が出たかなと思っている方も多いのではと思います。

では、今年はどんな年回りの年かということ、今年は「努力するものすごく花開く」年周りです。非常にチャンスなので、釧路では日本製紙の撤退ですとか、いろんなことがありますけれども、皆さんお一人お一人がいま一度努力していただいて、大きな花を開かせていただければいいなと思います。

お一人お一人が売り上げを5%増やせば、釧路市にも大きな影響があるのかなと思います。ここだけ覚えていただいて、今年は努力するととても上手くいく年回りです。

小船井さんに会長をさせていただいております「ひがし北海道ブランド化推進協議会」。この地域を『道東』と呼びますと、「それは『同じ』という意味ですか」とか、東京の方は分からないのですよ。それを『ひがし北海道』と呼んで周知力とか訴求力を増やして、皆さんにこの地域を知っていただくこと。釧路は当然、秋刀魚や鮭があります。厚岸はウィスキーや牡蠣。白糖はタコや毛ガニでしょうか。そうすると、東京の方は全部が同じ地域にあると思っていないのですよ。今、ふるさと納税では弟子屈が何十億とすごいふるさと納税をしています。一番売れているのはカニ・鮭・いくらなのです。この間、会長がお話されましたけれど、同級生の加藤さんという方が、「弟子屈町に海がある」と全国の方は今思われていると思います。

本当に良い物がたくさんあるけれども、同じ地域だと思われないので来られない。ということで、「ひがし北海道」と呼んでブランド化しようとしています。去年もこんなことやっています、あんなことやっていますとお話をさせていただいたかと思います。歌舞伎座で物産展を鮭やつぶ貝のテーマでやらせていただきました。あと、今はフェイスブックやインスタも用意していて、ホームページも先日できました。皆さんぜひ見ていただいて、どんな活動しているかを知っていただければと思います。そこでいい記事があったら、フェイスブックをやっている方はシェアをお願いしたいと思います。

並行して、ブランド大学を毎月7日の午後7時から77分間やっていて、2月7日が10回目でした。3月7日で今年の年度は終わります。来年も地域の方が自分の地域の情報を学んで、地域を活性化していくことを続けたいと考えています。

あと今年、『台湾の方が選ぶ、ひがし北海道の物産コンテストアワード』をやらせていただきました。珍味部門の1位は「柔らかチーズホタテ」でした。私どもはシシャモがイチオシだったのですが、小川さんの干したシシャモは残念ながらビリになってしまったので

す。やっぱり台湾の方は、干した物とか、生臭いというか、魚慣れしていないので残念ながら最下位になってしまった。お菓子部門では中島製菓さんの「釧路チーズケーキ」が2位に入りました。おめでとうございます。「夕日」と僅差だったのですが、夕日が1位で2位が釧路チーズケーキということになりました。台湾のいろんな方の意見もお聞きしましたので、それをフィードバックしていただいて、また製品作りに生かしていただければと思っています。

そんなこんなをさせていただきながら、来年度は何をするかです。ひがし北海道の関係で関わった方がいて、海藻の養殖をやってみようと思います。魚の養殖は海が荒いので難しいのですが、ここは食べる昆布の日本の生産の8割ぐらいを生産している所ですので、そこで海藻の養殖をやるのは有益なのかなと思います。比較的簡単にできるそうです。去年の10月と12月に若い兄ちゃんたちが来て、海に潜って海藻を取って、種を取って、どんどん培養していただいているので、今年10月や11月に定植させて養殖を開始することになっています。ですから、「昆布を使った料理のメニュー開発なども込で行ったら面白い」ということで、J Cさんとコラボしてやることになっております。

あとは、「つづ貝」のブランディングをやっております。J A Lとカルディさんとコラボして、今年10月から12月に「つづ貝の商品」が全国のカルディで販売されることになっております。最終選考でもしかしたら落ちるかもしれないけど、今その予定で進んでいますので、皆さん楽しみにしていただければ。

あと、この地域は地酒『福司』がございまして、福司のブランディングをさせていただいて、もっといろんな方に知っていただいて、価値が高くなるようにと考えております。

2011年に展覧会「増田誠展」を行い、地域起こしをやってきて60になっちゃったのですが、このあと10年ぐらいは頑張れるかなと思ひまして、地域のために少しでも努力していきたいと思ひますので、皆さん、よかったらご協力のほどお願いしたいと思ひます。皆さん、お疲れさまでございました。ご清聴ありがとうございました。

昭和37年生まれ 中島 徳政君



中島でございます。ここでのスピーチが最近なかったものですから、だいぶ緊張しております。ちょっと木下さんと被ったのですが、赤目のネクタイをして来ましたが、その程度

です。どちらかというと、年男と赤いチャンチャンコというよりは、バレンタインデーが近いから赤かなというので選んで着けてきました。木下さんほど赤いチャンチャンコをまだ着たいと思っております。若者扱いでぜひお願いしたいと思います

用意した話の内容は少し古いお話になります。一応、年男ということで私が生まれたのは昭和37年(1962年)で、私は釧路生まれです。

父がお菓子屋に勤務していて、母がその従業員寮の寮母をしております、そんなところで生まれさせていただいております。そこのお菓子屋さんではなくなくなってしまったのですが、続いていけば工藤さんの会社と同じように100年を超える会社になっていた「丸三宮地菓子舗」という所です。昔からいらっしゃる方をご存知だと思います。そういうお菓子屋さんです。そのお菓子さんは北大通の「浦田」と同じころの創業になっております。創業者の宮地米蔵と浦田さんを創業された方はどちらも寿登芳さんのお母さんの所の料亭といひますか、置屋でお料理を出していた、調理をされていた二人がそれぞれ市内でお菓子屋として独立されました。どちらも100年を超えていたはずなのですが残念ながら宮地菓子舗はなくなってしまいました。

その宮地菓子舗さんから独立されたのが「甘味処ミヤチ」さん、のちのケーキショップ「マリアンマリー」さんをやられていた方です。それから工業高校の近くにありました洋菓子屋「ボンヌール」さんもそうです。それからNHKの前にありましたお菓子屋「豆の木」さんも和菓子の方で父と一緒に働いていた職人さんです。今は、シヤモパイを製造されているお菓子屋「ピゼリ」と私の会社だけが宮地の出身で流れをくむ市内のお菓子屋となっております。

釧路市内のお菓子の業界は、今ご紹介したように北大通の「浦田」と南大通の「成田餅菓子店」さんが100年を超えてご創業されております。その他には市内で複数店舗展開されている「クランツ」さん、「ぶちどーる」さん、それから「夕日」が出てきました阿寒の「松屋」さんなどが市内で数店の店舗を出されて営んでおります。あとはご夫婦とか、ご家族でやられているケーキ屋さん、パン屋さんが50軒弱だとは思ひますがいらっしゃいます。菓子商組合あるのですが、そちらはいま、加盟店が20件ほどしかなくなってしまいました。

私が釧路に帰ってきた35年前は、50件を超えていましたので半分以下となっております。今は「スイーツ」と呼ばれたり、職人さんがいつのまにか「パティシエ」と呼ばれるようになってテレビに出たり、人気者になったり。大手のお菓子屋さんやコンビニ・スーパーで売られるお菓子も、流行のスイーツみたいにテレビで紹介されております。皆さんの消費の中でもお

菓子は昔から比べると、数はそれほど買われていないですけど、消費金額としてはそこそこお使いになっていると思っております。地元の小さなお菓子屋さんとしては結構厳しい時代になっているのかなと思っております。

そういうお菓子屋さんとはどちらかというと季節のお菓子、今月は「桜餅」や「うぐいす餅」ですとか、バレンタインのチョコレート・クッキーなどを売って商売を成り立たせています。

ですので、釧路の人口の減少は大変気になるところで、私は37年の10月24日に生まれたのですが、父が11月5日に市役所に出生届を出した時に釧路の登録人口が「16万人目」ということで釧路市からなぜか表彰状をいただきました。馬の額をもらっていて、うちには飾っております。

「16」という半端な数字がどうしてそれほど記念だったのかよく分からないのですが、16万都市ということで、当時、珍しかったようなのですが。

うちの近くの振興局の隣にある、いま釧路小学校となっているのですが、数年前に3校合併して10年という記念の展示会をやりたいと、旧釧路小学校の日進小学校の資料を探したところ、その頃に幣舞橋とこの上空を撮った航空写真が見つかって、見せていただくことができました。

幣舞橋は今の5代目の1つ前の4代目で、女性の像がない幣舞橋が写っておりました。まなぼつとの所には市立病院。周りに警察署・保健所・裁判所、それからNHKさんの横には气象台も写っておりました。大通りは舗装道路だったのですが、一本裏になると砂利の道路と土そのままの道路が写っておりました。今の「EGG」の所がキャッスルホテルの前身である「商工会館」があり、結婚式場として流行っていたと聞いています。隣のMOOの所が釧路市の魚市場となっております。

幣舞橋の釧路川に漁船が両岸から縦列のように横に何隻もあって、真ん中に少しだけ水面が見えて、ほぼ船が一隻通れるのか通れないのか、そんなたくさんの船がそこで水揚げされているのが分かる写真でした。

その7年後から9年間にわたり、釧路市は「水揚げ日本一」という水産業の繁栄の時代がやってくるわけです。なかなか今とは考えられないような形になっていると思っております。

爺さん臭い話になってしまったのですが、釧路市のホームページを見たら昨年12月の人口は16万3,000人だそうです。日本製紙のこともありました。昨年1年間で3,000人程度の人口が減少していることになりまして、今年の年末には16万人を切ってしまう可能性があるのかなと思っております。私の還暦の話と釧路の歴史をリンクするように喋ってしまいましたが、釧路生まれで釧路育ちとしてはもう少

し頑張っていきたいなと思っております。よろしくお願ひしたいと思ひます。

用意した原稿はここまでなのですが、工藤さんに「ちょっと足して」と言われておりますので。

今、私は中小企業の青色申告会の会長をさせていただいております。自分のところは法人なのですが、個人事業主さんが今やっている「確定申告を青色で出しましょう」と、「企業と同じような帳簿をつけて出しましょう」という会の会長をさせていただいております。いま一番の問題、「インボイス」はご存じでしょうか。適格請求書保存方式ということです。私は税理士じゃないので、詳しいことはそれぞれの会社の税理士さんや甲賀さん、横田さんにお聞きになってください。その適格請求書の番号をいま消費税払っている方も改めて取っていただいて、その番号の付いた請求書と領収書を使わなければ消費税の申告の時に、その金額が載せられない・認められないこととなります。皆さんの会社は会計士さんがしっかりやっていると思いますが、来年の令和5年10月からスタートしますので、請求書の様式、領収書の様式も消費税の金額が10%・8%それぞれ分かるものに変えなければいけませんので、もし印刷等がそろそろという方は税理士さんに確認していただきたいと思ひます。

そんな中で、個人事業主の青色申告会がどう困るかといひますと、まず1,000万円以下の事業主さんは消費税を払う義務がありませんので、消費税の申告をしていないのですが、そのインボイス式の領収書を発行するためには、改めて消費税の申告をしなくてはいけません。

例えば、近所の駐車場を個人の人から借りて駐車場代を払っているところはサラリーマンなどで1,000万円に満たないので消費税の申告はしていないので、その分の事業の所得税申告には使えますけれど、消費税の申告にはそれが使えない形になったりします。ぜひ、間もなくですので、その登録番号の受付もすでに始まっておりますので、ぜひお考えいただければということになります。

残り5分となりましたので年男のスピーチとしては離れてしまいましたが、本日は大切なお時間どうもありがとうございました。失礼します。

プログラム委員会 工藤 彦夫委員長

中島さん、ありがとうございます。5分余ったので来週の予告ということで。来週は『私のこわいもの1.2.3』ということで4人の方に発表してもらいます。今まで怖かったこと、今の怖いこと、ということで自分を知ってもらうというのが主題でございます。今日はお手本として田内副幹事にやっていただきます。田内君よろしくお願ひいたします。

「私のこわいもの 1.2.3」 田内 康章君

皆さま、こんにちは。こういう状況なので会社の者に見られてしまうとあれなのでマスクをしたままで失礼いたします。



「私のこわいもの」ということで、来週のプログラムに先立ちまして私から軽くお話をさせていただければと思います。

私のこわいものと考えた時に、1つ目は何と言ってもコロナ禍というか「コロナウイルス」です。会長も仰っていましたけども、昨日も釧路で180数名出ている。そこに対する認識の違いとか、会社としての対応もいろいろ戸惑っているところもありまして、そういう知識を自分たちひとりひとりが持たなきゃいけないなど改めて思っております。

そんな中で皆さんご存じかと思えます。マスクのウイルスを通す透過率を調べますと、一番良くないのはウレタン素材で、スポンジみたいのがあまりよろしくない。二番目が布マスク、洗って何度でも使えるというものです。一番良いのが私も着けている使い捨ての不織布で、こちらが良い。いま話題になっているアベノマスクは布マスクと同じくらいで、あの厚さと費用に関していかなものかなと思っております。

怖いもの2つ目は、今のコロナの話と被るのですが、私が怖いと思っているのが「軽い先端恐怖症」といいますか、鉛筆やボールペン、割りばしもそうなのですが、自分に向けられると変な汗が出てくるのがあります。先ほども言ったのですが、コロナウイルスでワクチン3回目の接種が始まっていますが、去年の1回目・2回目接種の時に、テレビでもよく肩にプスプス刺している映像が流れていました。そのたびに目をそらし、チャンネルを変え、嫁と子どもに馬鹿にされるといったところで、そこは本当に自分自身でも怖

いところだなと思っております。

3つ目なのですが、今後どうなるのかなといったところで、昨年1年、私は副幹事やらせていただいております。会長からお話をいただいて受けさせていただいたのですが、皆さんが経験されていると思うのですが、こんなに忙しいものだなと、改めて思っております。

昨年の1月から私たちサントリービバレッジの会社の中でも、働き方改革の推進室を立ち上げてまして、私も北海道エリアの室長をやらせていただいております。そこも、毎月いろんなことをやる、次の月はこうする、その予算配分や人員配置もすべてやっていたのです。本来であれば各事業所を回っているところの悩みとか、できていないところをピックアップして全道に発信しました。リモートでしかできなくて、リモートはメリット的には手軽にできるのですが、デメリット的にはその空気感、熱量が伝わらず、苦勞しておりました。

少し怖いものとか離れているかもしれないですが、私の怖いもの1.2.3ということで、来週もお楽しみによろしく願いいたします。

プログラム委員会 工藤 彦夫委員長

田内さん、ありがとうございました。終わりということで、来週は4名の方、村上君・佐藤君・篠原君・荒井君、よろしく願いいたしますね。怖いもの、何が出るか楽しみです。

司会をお返しします。ありがとうございました。

本日のニコニコ献金

■栗林 定正君 北京オリンピック、釧路出身の選手も多く参加している女子アイスホッケーが予選Bを1位通過しました。決勝トーナメントは今週土曜日、テレビ北海道にて午後5時半より放送されます応援よろしく願いします。

今年度累計 470,000円